

学校だより たかみね

11月号

平成25年10月18日発行
愛川町立高峰小学校
愛川町三増767番地
発行責任者 小島一浩(校長)
電話 046-281-0389
FAX 046-281-6151

学校教育目標 ともに学び ひびきあおう ～うごかそう ころとからだ～

10月の児童数 202人(男子111人 女子91人)

力を出しきれ

みねっ子たちよ!

平成25年度の秋季大運動会が9月28日(土)秋晴れの下、開催されました。得点において勝利したのは赤組でしたが、勝ち負けという結果よりもはるかに大切なことを学んでほしい(学んだであろう)、という意味合いを込めて書いてみます。

まだまだ残暑厳しい中、夏休みがあけるとすぐに練習が始まりました。各学年の練習の中心はもちろんリズム演技です。1,2年生「にじやりばんばん」、3,4年生「ソーラン70」、5,6年生「Escapade~栄光に向かって~」(組体操)がそれぞれです。

同時進行で4,5,6年生の係活動の準備が進められました。特に赤白の応援団はとにかく応援合戦に向けた厳しい練習。さらに1年生から6年生までのリレー選手は毎朝バトンパスを中心とした練習。これらの練習において、上学年の児童が下学年の児童を教える、というほほえましい光景を何度も見ることができました。

当日の本番では、お祭り騒ぎということではなく、落ち着いた雰囲気の中で実に引き締まった運動会でした。

子どもたちは、最後まであきらめることなく、スローガン通り全力を出し切りました。応援合戦は、赤白の団長が大変立派でした。そのほかの係活動の児童もてきぱきと動いていました。徒競走ではしゃっかんフライングしそうな児童が見られ、仕切り直しもありましたが、順位に関係なくゴールまで駆け抜けました。一番時間をかけて練習したリズム演技も見応えがありました。

会場である校庭は、実に見事な環境でした。応援隊の皆様やPTAの皆様の美化作業はじめ、日ごろの花植えボランティアの皆様の活動のおかげです。当日は交通指導隊や応援隊の皆様はじめ、多くの方々にはパトロールをお願いしました。さらには、保護者や地域の皆様は、最初から最後までずっと子どもたちの動きを注視して、節度ある応援を送り続けてくださいました。片付けでは放送も入れないのに、どなたと言わず、たくさんの方々協力してくださいました。例年すごいことだと思います。

教員だけでなく、私たち大人は子どもたちに「勝った負けた」だけにこだわるような人になってほくはないはずですが、勝負の結果でしかありません。勝ちを目指し努力する過程が大切かもしれませんが、あとは互いにたたえ合うしかありません。そんな子どもたちにしていきたいと思ひます。

皆様に温かく見守っていただき、運動会という大きなイベントが意味あるものになっている、そのことに感謝の気持ちを少しでももつような子どもたちにしていきたいと思ひます。教室での勉強でも学力ばかりに目がいくのではなく、そんな人としてあるべき心や態度を育てていくよう接していきたいと思ひます。

皆々様にいろいろなお協力をいただき、価値ある運動会ができたことを、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

PTA理事会で報告させていただきましたが、次年度から子どもたちの健康面のことを第一に考え、尋常ではない暑い最中の練習を避け、運動会は春実施になります。どうか協力をよろしくお願ひいたします。(文責 岩満)

11月の行事予定

- 1日(金) 音楽鑑賞会(トリオリベルタ)13:10開場
- 5日(火) 児童朝会・学校へ行こう週間(~9日)
- 6日(水) 委員会活動
- 8日(金) 5年連合音楽会・フェスティバル前日準備・給食費引き落とし日
- 9日(土) 峰っ子フェスティバル
- 11日(月) 振替休業(峰っ子フェスティバル)
- 13日(水) 教職員研修会のため全学年下校12:50
- 14日(木) 第2回学校評議員会(11:30~13:30)
- 15日(金) ノーテレビ・ノーゲームデー・登校指導クラブ活動
- 18日(月) 朝会
- 19日(火) なかよしタイム(ロングタイム)
- 21日(木) 授業参観(5校時)・懇談会
6年携帯電話教室
- 22日(金) 峰っ子相撲(ロングタイム)
- 26日(火) 就学時健診13:30~
- 27日(水) 6-2下校14:50 その他児童下校13:30
- 30日(土) PTAケーキ作り教室・愛川町合唱祭

峰っ子躍動! 秋季大運動会



チェッコリ玉入れ

ソーラン70

Escapade
~栄光に向かって~



応援合戦「赤」

応援合戦「白」

応援合戦での特に! 両団長の雄姿! カッコいい!!!

実るほど頭を垂れる稲穂かな



去る10月9日(水)「峰っ子わくわく農園」にて3,4年生が稲刈りをしました。この週、台風23号・24号が接近していたので、天候が心配されましたが、幸いにも雨は降りませんでした。しかし、何日前に降った雨の影響で、田んぼはやや軟らかく作業は少しやりにくかったです。にもかかわらず、3,4年生の子どもたちは、前日の遠足疲れの影響も感じさせず、せせと稲刈りの色々な作業に取り組んでいました。刈り取った稲は米作りで協力してくださっている落合貢さんにいただいた藁(わら)を使い、保護者の皆様中心に束ねていただき、掛け干ししました。「藁で束ねる」という手作業は、初めての方が多かったと思いますが、繰り返し作業でだんだんと手際よく進め下さっていました。例年のやり方のひもで束ねるよりも楽しいし、やりやすいという声も聞かれました。

おかげさまで、収穫は例年並みかと思われる。分蘖(ぶんけつ)も十分で、場所によっては倒れるほどに一株一株が大きかったです。また、金色に輝く稲穂は重そうで十分に頭(こうべ)を垂れていました。

子どもたちと大人の連携プレーがスムーズだったせいか、予定よりも早い11時頃にはすべての作業を終えることができました。お忙しい中、参加して下さった多くの保護者の皆様やPTA本部役員の皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

あとは順調に秋晴れの天気が続けば、2週間ばかりの天日干し(てんぴぼし)の後、脱穀そして精米の後、いよいよ「峰っ子フェスティバル」で大いに役だってくれるもち米ということになります。

「米」は言うまでもなく日本人の主食。米という文字は「八十八」と言われるように、水の管理・肥料・草取り等々、きちんと手入れをしてこそ喜びの収穫を迎えることができます。関わってくださっている多くの皆様にお礼を言いたいですし、自然の恵みにも感謝しなければいけませんね。「いただきます」とはそういうことですよ。



再々度お知らせ

音楽鑑賞会

11月18日(金) 13:10開場

芸術の秋にふさわしい

ヴァイオリン・ピアノ・サクソ・アンサンブル

「トリオリベルタ」さんの演奏をお楽しみに!!

峰っ子フェスティバル

11月9日(土) 8:45~14:00

今年度もいよいよやってきました「峰っ子フェスティバル」。「すべては峰っ子のために」のスローガンの下、PTAの皆様も張り切って準備を進めてくださっています。全保護者、そして地域の皆様方のご協力をいただきながら、きっと今年も楽しくて、内容の濃いイベントになることと思ひます。「学校へ行こう週間」の最終日。ぜひ学校まで足を運んで秋の一日をお楽しみください。お待ちしてま~す。